

令和6年8月2日
産業戦略部産業人材育成課
(担当：菊池)
電話：029-301-3656(内線 3659)

第19回若年者ものづくり競技大会における茨城県選手の入賞について

令和6年7月31日及び8月1日に開催された「第19回若年者ものづくり競技大会」に、本県から5職種7名の選手が出場し、**6名の選手が入賞したので、お知らせします。**

記

1 第19回若年者ものづくり競技大会の概要

職業能力開発施設や工業高等学校などで技能を習得中の若年者が、同世代の若者と競うことを通じて、技能に対する意識と技能を高め、さらにはものづくり分野への就業を促進することを目的としている。

【主催】厚生労働省、中央職業能力開発協会

【会場】Gメッセ群馬、群馬県立高崎産業技術専門学校、栃木県立県央産業技術専門学校

【参加選手数】全体：15職種354名、本県：5職種7名

【参加資格】20歳以下で、企業等に就職していない職業訓練生、高校生など

2 入賞者（6名）

成績	職種	氏名(年齢)	所属(学年)
金賞/厚生労働大臣賞	旋盤	くりばやし かな 栗林 佳奈 (17歳)	日立工業専修学校(3年)
金賞/厚生労働大臣賞	電気工事	ながみね りく 長峯 璃久 (17歳)	茨城県立玉造工業高等学校(3年)
銀賞	フライス盤	こんない ゆう 近内 悠 (17歳)	日立工業専修学校(3年)
敢闘賞	メカトロニクス	きたがわ あおい 北川 蒼衣 (17歳) さきかわ しんのすけ 崎川 真之介 (18歳)	日立工業専修学校(3年)
敢闘賞	建築大工	すずき れいじ 鈴木 涼聖 (18歳)	茨城県立水戸工業高等学校(3年)

(参考)

- ・旋盤：旋盤を使って加工した金属部品の精度や、部品が製品の一部としてスムーズに動作するかを競う競技。
- ・電気工事：ケーブルや電線管、スイッチやランプ等の様々な材料を用いて、電気配線を安全確実に美しく行う競技。
- ・フライス盤：フライス盤を使用して課題を競技時間内に作製し、各部品の寸法精度、組み立て精度や出来栄を競う競技。
- ・メカトロニクス：機械工学・電子工学・情報工学といった幅広い技術・技能を駆使して、製品を確実に生産・検査・搬送するプログラムを作る競技。
- ・建築大工：現寸図の作成、木ごしらえ、墨付け、加工組立てを行い、その出来栄を競う競技。

3 過去の本県選手の成績

回 (年度)	入賞者数					参加者数
	金賞	銀賞	銅賞	敢闘賞	計	
第 18 回 (R5)	1	0	0	3	4	5
第 17 回 (R4)	0	1	2	0	3	4
第 16 回 (R3)	0	3	0	0	3	6
第 15 回 (R2)	新型コロナウイルス感染拡大により開催中止					
第 14 回 (R1)	0	0	2	1	3	5

※その他、第 3 回 (H20)、第 9 回 (H26)、第 11 回 (H28)、第 12 回 (H29) に金賞受賞

<競技風景>

■金賞/厚生労働大臣賞

旋盤(栗林 佳奈)



電気工事(長峯 璃久)



■銀賞

フライス盤(近内 悠)



■敢闘賞

メカトロニクス(北川 蒼衣、崎川 真之介)



建築大工(鈴木 涼聖)

